

各会議等の実施状況報告について	提出日	令和8年3月18日
	担当課	スポーツ・生涯学習課
会議名称 第3回社会教育委員会 開催日時 令和8年3月17日（火）13：30～14：10 開催場所 市民活動センター 2階 大会議室 出席者 委員：9名 事務局：6名 【計15名】 ※傍聴者なし		
1. 開会 2. 委員長あいさつ 3. 教育長あいさつ 4. 会議事項 （1）令和8年度 社会教育関係事業について スポーツ・生涯学習課、文化観光課、図書館の順で各課長より説明 委員：プロスポーツ団体との連携強化とあるが、連携先にはどのような団体があるのか。 事務局：デンソーポラリス（卓球）、静岡ブルーレヴズ（ラグビー）、ジュビロ磐田（サッカー）、三遠ネオフェニックス（バスケットボール）、ブレス浜松（バレーボール）の5団体となっています。 委員：これらプロスポーツの観戦の機会を増やしたい話があったが、どのように考えているか。 事務局：まだ検討段階ではあるが、来年度は新居地域センターでパブリックビューイングを試みたいと考えている。 委員：梅田D・E古墳群の発掘調査について教えてください。 事務局：開発に伴い地権者からも要請があり、この度発掘調査を実施することとなった。場所はデンソーの北側の山林で、6世紀から7世紀くらい古墳と考えられる。 委員：私的に民間で行われている文化活動事業について市は把握をしているのか、そしてまたそれを支援したりしているか。 事務局：現在のところ市として私的な文化事業の全てを把握していない。文化財の保存活動地域計画を策定しているが、これまでは担当課で調査していたが、庁内の関係部署や民間も交えて発見発掘して保存していこうという流れがある。今後、そういった組織的なものが出来上がってくれば、文化活動事業に対しても広げていきたい。 委員：秋の芸術祭などで、私的な文化活動を実施しているところも声をかけて、市を挙げての文化祭となれば面白いと思う。 事務局：文化協会に所属されている団体の祭典はあっても、所属されていない団体については、披露する場が無いので、そこは課題として認識しているので、今後検討していきたい。 委員：青少年健全育成のところで、青少年補導員を教員も担っているが、教員の働き方改革もあり、負担軽減等の改善ができないかと個人的に思っている。 事務局：それについては今後、考えていきたい。 委員：新居関跡保存整備事業での耐震診断調査実施について教えてください。 事務局：新居関跡については、敷地が史跡としてとらえられており、文化庁では敷地についての耐震指針は示されているが、建物については示されていないことから、手つかずであった。建物の図面が簡単な平面図くらいしかなく、今後の地震等で建物に影響があったときに復元ができるように、耐震診断調査とともに詳細な図面を作成し後世につなげてきたいということもあり、2年間かけて調査を実施していくこととなった。		

(2) 令和8年度 社会教育補助金について

スポーツ・生涯学習課、文化観光課の順で各課長より説明

委 員：明湖会と湖西フロンティア倶楽部について教えてください。

事務局：明湖会は、各地区でお祭り等の催事などを通じて青少年の健全育成のための活動をしています。

湖西フロンティア倶楽部は、おちばの里親水公園を拠点に子どもたちを対象に自然体験活動を実施している団体です。

委 員：新居宿史跡案内人の会は何人ぐらいいるのか

事務局：今正確な人数をお知らせできないが、相当数の方がおります。しかしながら高齢化が否めず、継承が課題と考えている。

(3) その他

特になし。

5. 閉会 副委員長

以上